

1

- 問1  問2 (1)  (2)  問3 (1)  (2)
- 問4  問5 (1) I  II  (2)  (3)   
問5 (1) : 完答
- 問6 (1)  栽培 (2)  問7 (1)  川 (2)
- 問8 (1)  政策 (2)  問9 (1)  (2)   
問9 : 完答
- 問10  的農家 問11 (1)  (2)  問12  アクセス

2

- 問1 (1)  (2) I  島 II  (3)   
問1 (2) : 完答
- 問2 (1)  (2)  湖 問3 (1)  (2)
- 問3 (3)  市 問4 (1)  中 (2)  (3)
- 問5 ①  ②  問6 I  II   
問6 : 完答

3

- 問1  問2  問3  中  問4   
問3 : 順不同・完答
- 問5  問6  m<sup>2</sup>







1

- 問2 (1) イ：みかん (和歌山県：紀ノ川・有田川流域、愛媛県：宇和海沿岸)  
 ウ：りんご (青森県：津軽平野、長野県：長野盆地)  
 エ：ぶどう (山梨県：甲府盆地、岡山県：岡山平野) 残ったアが日本なし
- (2) さとうきびは沖縄県などでさかんにつくられるさとうの原料です。同じくさとうの原料であるてんさいは北海道のみでつくられます。
- 問3 (1) A：肉類の自給率は低下傾向にあり、現在は53%です。79%は野菜の自給率です。
- 問5 (1) ア：秋田県 イ：福井県・京都府にあるリアス海岸 ウ：岡山県 エ：佐賀県など
- (2) それぞれの用水路の水源と灌漑地域を結びつけておきましょう。  
 あ：木曾川・知多半島 い：矢作川・岡崎平野 う：豊川・渥美半島
- (3) ア：石川県の能登半島の説明です。津軽半島は青森県にあります。  
 イ：根釧台地は酪農がさかんです。夏に濃霧が発生するこの地域では稲作はさかんではありません。  
 ウ：シラス台地は泥炭地ではなく、火山灰土です。この工夫を行ったのは石狩平野です。
- 問6 (1) 温暖な気候をいかして、夏の野菜を冬や春にずらして出荷する促成栽培と区別をしましょう。
- (2) ア：山梨県 イ：岐阜県 ウ：栃木県 エ：群馬県
- 問7 (2) B：黒部川・黒部ダムは富山県にあります。
- 問8 (2) イ：十勝平野などで行われている、小麦、じゃがいもやてんさいなどの作物を場所を入れ替えながら作る工夫。  
 ウ：1年に同じ土地で2度同じ農作物を作る工夫。 エ：1年に同じ土地で2度違う農作物を作る工夫。
- 問9・10 農家の旧分類
- 専業農家：農業以外に収入がない農家
  - 兼業農家：農業以外にも収入がある農家
    - 第一種兼業農家：農業収入の方がその他の収入よりも多い農家
    - 第二種兼業農家：その他の収入の方が農業収入よりも多い農家
- 農家の新分類
- 自給的農家：自分の家で食べるくらいの量を生産する農家
  - 販売農家：作物を売るために生産する農家
    - 主業農家：65歳未満の農業従事者がいて、農業収入が中心の農家
    - 準主業農家：65歳未満の農業従事者がいて、農業以外の収入が中心の農家
    - 副業的農家：65歳未満の農業従事者がいない農家
- 問11 (2) ア：ブラジルなど イ：大韓民国など エ：イギリス

2

- ①：新潟県 ②：長野県 ③：静岡県 ④：愛知県
- 問1 (1) ア：埼玉県 イ：北海道 エ：愛知県
- (2) ア：トキ イ：ムツゴロウ・有明海に生息 ウ：パイナップル・沖縄県 エ：富士山と茶畑・静岡県
- (3) ア：富山県 イ：山形県 ウ：福島県 エ：栃木県ですが、新潟県とは接していません。
- 問2 (1) B・C・Dの山脈を「日本アルプス」(「日本の屋根」)ということもおさえておきましょう。
- 問3 (1) Fの湖は浜名湖です。
- (2) Gの漁港は焼津港です。焼津港ではかつおやまぐろの水あげ量が多いため、イだとわかります。  
 ア：釧路港 ウ：銚子港 エ：枕崎港
- 問4 (1) Hの平野は濃尾平野です。
- (2) イ：阿賀野川は福島県から新潟県へと流れこむ河川です。
- (3) A：Iの半島は渥美半島です。
- 問5 ア：冬の降水量が多いことから日本海側の①(新潟県新潟市)。  
 ウ：年間を通して降水量が少ないことから中央高地の②(長野県長野市)。  
 イ・エ：夏の降水量が多いことから太平洋側であることはわかります。イが④(愛知県名古屋市)・エが③(静岡県静岡市)。名古屋市と静岡市の区別をつける必要はありません。

3

- 問2 ア：地図中の鉄道にはトンネルがありませんが、並走する道路ではトンネルがみられます。  
 イ：旭展望台のすぐ南に標高175mの地点があります。  
 エ：小樽運河周辺に水田(田)はみられません。
- 問3 ア： イ： ウ： エ： オ： カ：
- 問6 地図中の面積は、縦の長さ(2cm×25000)と横の長さ(3cm×25000)をかける必要があります。これをかけると、500m×750m=375000㎡となります。